

# HERE



# THE BOX OF MEMORY

Yukio Fujimoto

# NO

## THE BOX OF MEMORY

Yukio Fujimoto

2015年10月3日|土| — 2016年9月末

\*会期中には様々な関連イベントの開催を予定しています。  
イベント日時等の詳細はHPにてご確認ください。  
<http://www.kumagusuku.info>

Opening Party

**オープニングパーティー** | 10月3日|土| 16:00-

\*入場無料。ただし、会場にてドリンク・オーダーが必要。  
\*ニューイ・ブランシュ KYOTO 2015との連携プログラムになります。

Preview

**内覧期間** | 2015年10月5日|月| — 10月12日|月+祝|  
14:00-21:00

\*500円の入場料がかかります。  
\*宿泊スペースでの展示がありますので、時間帯により一部の展示がご覧いただけません可能性があります。  
\*内覧期間終了後は、通常宿泊での鑑賞となります。

## THE BOX OF MEMORY

Introduction

KYOTO ART HOSTEL kumagusukuでは、この度、企画展第2弾として「THE BOX OF MEMORY—Yukio Fujimoto」を開催します。本展では、空き家をリノベーションによって再解釈した当施設の空間そのものをモチーフとし、建物を一冊の書物としてとらえます。出品作家の藤本由紀夫が、このテーマにおいて関心を寄せるのは「記憶術」——脳内で仮想の家の中を巡りながら、あらかじめ配置されたイメージを読み込むことで記憶を習得する古代の弁論術の一種——の伝統です。「建物の読書」とされるこの術に着想を得て、kumagusukuの内部で鑑賞者が滞在 / 鑑賞することを、一種の読書行為へと変容するよう試みます。

Concept

記憶のための箱——家を、このように定義してみる。  
アーティストは、この箱を開ける鑑賞者のために、内部に鍵をしつらえるだろう。開ける人は、記憶術の伝統さながらに、建物の中を巡りながら、仕舞われた記憶に出会うのだ。  
そしてこの箱を開けた時、鑑賞者はhistoireのトポスに誘われる。滞在・鑑賞・巡礼・開けること・読書:これらは同じ行為の異なる側面となる。

Artist Profile

**藤本由紀夫 Yukio FUJIMOTO**  
1950年名古屋生まれ。大阪芸術大学音楽学科卒。70年代よりエレクトロニクスを利用したパフォーマンス、インスタレーションを行う。  
80年代半ばよりサウンド・オブジェの制作を行う。音を形で表現した作品を個展やグループ展にて発表。その作品をつかったパフォーマンスを行うなど、空間を利用した独自のテクノロジーアートの世界を展開している。



(The Box of Memoryのためのメモ) ©Yukio Fujimoto

主催・問合せ | KYOTO ART HOSTEL kumagusuku  
—  
出品作家 | 藤本由紀夫  
—  
企画・コーディネート | 埴美智子  
—  
宣伝美術 | 大西正一  
—  
協力 | OZASAHAYASHI, 神戸アートビレッジセンター、  
ニュー・ブランシュ KYOTO 2015、  
東山 アーティスト・プレイズメント・サービス (HAPS)  
—  
後援 | 京都市

KYOTO ART HOSTEL 京都アートホテル  
**kumagusuku** クマグスク

Stay Viewing  
**宿泊鑑賞料** | 7,000円(税抜) —  
\*お部屋、ご宿泊人数によって異なります。  
詳しくはHPをご覧ください。

<http://www.kumagusuku.info>

〒604-8805  
京都市中京区壬生馬場町37-3  
tel | 075 432 8168  
mail | [mail@kumagusuku.info](mailto:mail@kumagusuku.info)

